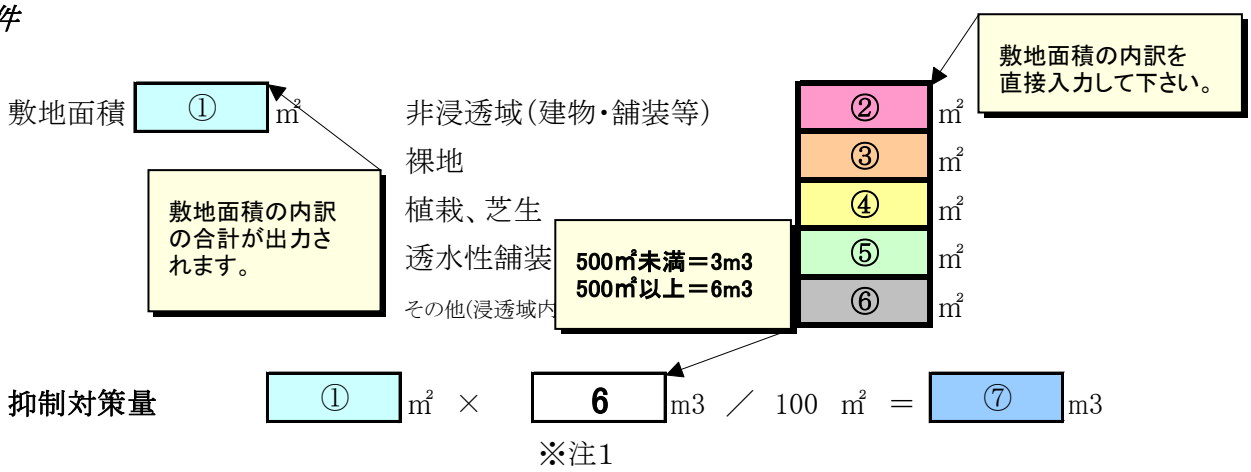
雨水流出抑制施設（計算書）

雨水流出抑制施設（計算書）取扱説明書

1．港区雨水流出抑制施設設置指導要綱（以下「要綱」という。）の第3条対象事業より、対象事業であるか確認して下さい。（敷地面積に関わらず、全ての敷地が対象事業となります。）
対象事業である場合、以下の手順に従って計算を行って下さい。
敷地面積の内訳を条件にあります**太枠②③④⑤⑥**に入力して下さい。
その合計が、敷地面積①として自動計算により抑制対策量⑦を算出します。
※注1は、要綱第4条抑制対策量より、敷地面積によって条件値が（自動計算により）変わります。

条件



2．上記***条件***にて、敷地面積の内訳を入力すると***(1)土地利用別浸透能計算***⑧は自動計算されますので、ここでの入力は必要ありません。

(1)土地利用別浸透能計算

3．各構造別数量を***(2)浸透施設浸透量計算***の**太枠⑨⑩⑪⑫**に入力して下さい。
自動計算により、対象事業に対する計画抑制量⑭を算出し、***(1)***で算出された抑制対策量⑦と比較をします。その結果、対象事業に対する雨水流出抑制量の合否を確認します。
※注2は、雨水流出抑制量の合否を確認するもので、合の場合「O.K」と表示され、否の場合「OUT」と表示されます。否の場合、再度検討を行って下さ